

ライフイベント表・キャッシュフロー表・家計再生プランの作成

ライフイベント表・キャッシュフロー表・家計再生プランの作成

映像視聴の前に

自宅訪問で家計計画表が作成でき、6月に次男も勤め先が決まり、7月から仕事に就くことができました。ここからは給与支給日までの家計の状態を把握するために再度相談室に来ていただき、キャッシュフロー表などの作成をした場面です。



Point:1

キャッシュフローを作成する前に必要な「ライフイベント表」

キャッシュフロー表の作成に必要な「収支に関する人生の出来事（ライフイベント）とその時期・金額」をまとめたものをライフイベント表と言います。相談者の思いが反映されますので、キャッシュフローを作成する前に必ずライフイベント表相談者本人に書いてもらい、意見交換してください。事例の内容を反映したライフイベント表とキャッシュフロー表を確認してください。

【演習編】ライフイベント表・キャッシュフロー表の作成で、さらに詳しく学ぶことができます >

家計改善支援のまとめ

事例のふり返りと同行支援のまとめ



Point:1

個計から家計へ。家族と共に考える。

本教材の事例では、相談時家計表を作成した結果、現状の生活では5万円の赤字となることが分かりました。また、過去の病気のため本人の就労は難しいことから、支出を減らす方法の他に、次男の就労を相談しました。自宅訪問では、相談者と次男が大切にしている事確かめながら、相談者にはどの費目を削減できるか、また、次男には短時間での就労の可能性など、家計を成り立たせる方策を一緒に考えました。

その結果、次男の就労収入5万円での収入増の他、インターネットや墓参りの費用などを減額すると、小遣い等を増額しても家計が成立しました。今後、医療費が高む傾向にあり、本人の障害者手帳取得のため病院に同行予定です。現在、無事に次男の就労に成功するなど、積極的に生活再生に努めています。

Point:2

家計改善支援の2つの効果

本事例での家計改善支援は2つの効果が生まれました。

1つめは生活の実態が見えたことで、自分たちで改めるべき点を見出すことができた点。

2つめは次男の就労により家計改善の目処が見え、精神的な負担が軽減され、滞納生活費や固定資産税の支払いも計画的になったことで、不安が解消した点です。また、障害者手帳の取得で医療費の削減ができれば、さらに生活は安定します。

Point:3

支出金額の背景を読み取りましょう

聞き取りは、支出金額を聞いた終わりではありません。支出金額の背景に相談者のどのような気持ちや生活、環境があるのかを意識するようにしてください。そこを解決しないと家計の改善にはつながりません。この事例では電気代や理美容雑貨費から息子さんの状態が見えてきました。私たちの経験では携帯代の聞き取りから孤独な相談者の状態が見えてきたこともあるし、教育費のかけかたに離婚したことで子どもに負い目を感じている母親の姿を見たことなどもあります。

Point:4

支出費目は柔軟に

家計表の費目は生活するうえで一般的で事例の多い支出項目を挙げています。見落としや聞き漏れがないように相談者にも家計表を見てもらいながらすすめると支出費目を把握しやすいです。相談者固有の費目があれば、空いている欄や使っていない費目を書き換えて、そこに書き込みます。

家計相談員から費目が多いという意見を聞くことがありますが、家計改善支援を利用し、のちに相談支援員になった人からは「こんなに細かく聞かれるのかと最初は思ったが、一緒に費目をみているうちに触発されていろいろと思い出し、自分の支出傾向も見えるようになった」という感想が出されています。

[次のコンテンツ：【演習編】帳票を作成しよう >](#)

【演習編】：帳票を作成しよう

この【演習編】では、家計改善支援に欠かせない主要な4つの帳票「相談時家計表」「家計計画表」「ライフイベント表」「キャッシュフロー表」の作成を動画を通して学びます。また、高齢者の場合は、特徴的な費目が多いことから、高齢者向けの帳票も準備しています。その作成方法についても学びましょう。

ケースの概要

目次

1. 相談時家計表の作成
2. 家計計画表の作成
3. ライフイベント表・キャッシュフロー表の作成
4. 高齢者向け帳票の作成

ケースの概要

この【演習編】のケースは、【講義編】のその後の田中家の変化と、新たに抱えた困難の解決を目指す内容になっています。

【講義編】においては、次男の浩介さんはPCスキルを活かして、臨時の事務職として短時間のアルバイトで会社に雇用されていましたが、平成28（2016）年11月に事務職員としてのPCスキルと誠実な人柄が好評を得て、正規職員として雇用されました。社会保険等全てを差し引いた手取り収入は約20万円程度、賞与は入社5年間は年間80万円の契約です。母親の和江さんとともに堅実に生活した結果、平成29（2017）年の7月には、田中家のすべての滞納や借金の清算が終わりました。【講義編】は、ここで終了でした。

その後、浩介さんは、平成29（2017）年11月に、同じ職場のパートタイマーであった陽子さんと結婚し、陽子さんの長女日菜子さん（現在中学3年生）も一緒に田中家に入籍し、4人での生活が始まりました。

本ページの【演習編】は、その陽子さんが相談に訪れるシーンから始まります。それでは、学習を進めてみましょう。

相談時家計表の作成

はじめに ～まずは手書きで作成してみましょう～

この文章はダミーです。家計改善支援の初回面談の様子を見ていただけます。初回面談では、現在の家計収支とその背景を丁寧に聞き取り、相談者と一緒に相談時家計表を作成していきます。

この教材は家計表の作成方法・入力方法を学んでいただくためのものですので、面談場面はポイントのみに絞って短くしています。

※面談の進め方、聞き取り方についてはpart1をご参照ください。



作成に必要な基本情報（相談時に聞き取った内容）と演習用ファイル

この文章はダミーです。これから田中陽子さんの相談時家計表を手書きで作成してください。相談時家計表（書式）を印刷して、動画の下に掲載している「相談時家計表作成時の聞き取り内容」を見ながら、記入していきます。電卓を用意して、小計や合計も計算してください。

 基礎情報 >

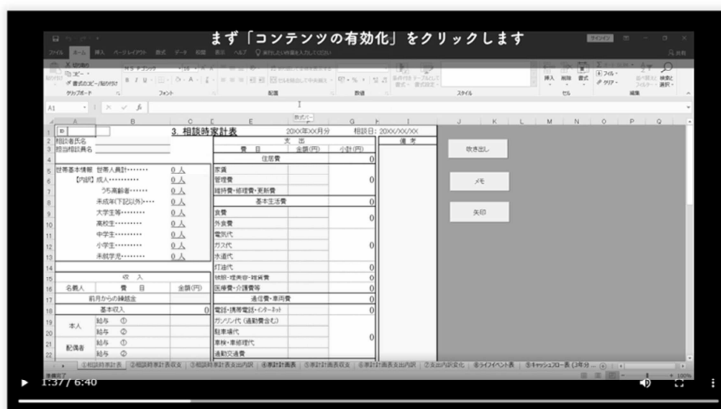
 記入用ファイル >

 見本ファイル >

要掲載ファイルの整理検討

エクセルによる帳票作成

この文章はダミーです。上記、初回面談で聞き取った内容について実際にエクセルを入力してみましょう。



 エクセルファイル「家計改善支援ツール」 >

ポイント・補足

この文章はダミーです。このテキストはダミーです。ここにはエクセル入力方法のポイントと補足事項が入ります

家計計画表の作成

はじめに ～まずは手書きで作成してみましょう～

この文章はダミーです。本来は相談者本人の見直しについての考えを聞き取りながら、相談時家計表を修正していく形で一緒に家計計画を立てていきますが、家計計画表の作成方法・入力方法を学ぶための教材のため、面談場面はポイントのみにして短くしています。手書きでの修正の仕方は映像で示しますので参考してください。



作成に必要な基本情報（相談時に聞き取った内容）と演習用ファイル

この文章はダミーです。これから田中陽子さんの家計計画表を手書きで作成してください。手書きで作成した相談時家計表に修正を入れる形で、動画の下に掲載している「家計計画表作成時の聞き取り内容」を見ながら、記入していきます。さきほど手書きで作成した相談時家計表をもとに債務整理後の家計計画表を作成します。小計や合計も計算してください。

 基礎情報 >

 記入用ファイル >

 見本ファイル >

エクセルによる帳票作成

この文章はダミーです。引き続き「家計改善支援ツール」（家計の見直し～グラフの表示まで）入力してみましょう

※このセクションでのエクセルは初回～継続面談で作成した相談時家計表をもとに入力します。

※このセクションでのエクセルは初回～継続面談で作成した相談時家計表をもとに入力します。

📎 エクセルファイル「家計改善支援ツール」➡

**エクセルの掲載方法要検討

ポイント・補足

このテキストはダミーです。ここにはエクセル入力方法のポイントと補足事項が入ります

ライフイベント表・キャッシュフロー表の作成

まずは手書きで「ライフイベント表」を作成してみましょう

この文章はダミーです。動画を見ながら、田中家のライフイベント表を手書きで作成してください。



作成に必要な基本情報（相談時に聞き取った内容）と演習用ファイル

この文章はダミーです。これから田中陽子さんの家計計画表を手書きで作成してください。手書きで作成した相談時家計表に修正を入れる形で、動画の下に掲載している「家計計画表作成時の聞き取り内容」を見ながら、記入していきます。さきほど手書きで作成した相談時家計表をもとに債務整理後の家計計画表を作成します。小計や合計も計算してください。

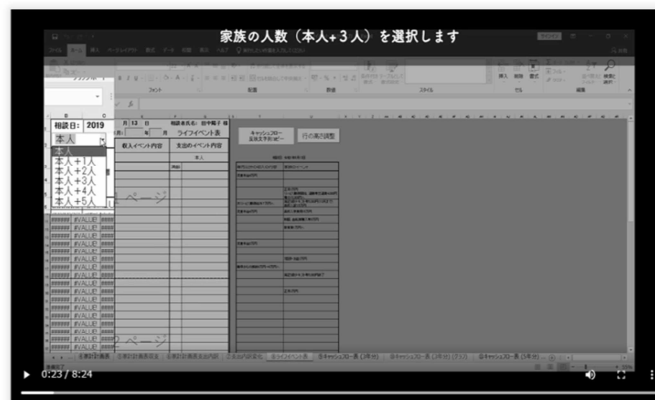
 [基礎情報 >](#)

 [記入用ファイル >](#)

 [見本ファイル >](#)

ライフイベント表とキャッシュフロー表のエクセル入力

この文章はダミーです。まず手書きで作成したライフイベント表を入力します。入力内容からキャッシュフロー表の入力も入力してみましょう



 [エクセルファイル「家計改善支援ツール」 >](#)

**エクセルの掲載方法要検討

ポイント・補足

このテキストはダミーです。ここにはエクセル入力方法のポイントと補足事項が入ります

高齢者向け帳票の作成

はじめに

この文章はダミーです。高齢者が無理なく自立した家計管理ができるように開発された「高齢者向け家計表（相談時家計表と家計計画表）」「支払い計画表」の使い方を紹介します。

収入		支出	
項目	金額(円)	項目	金額(円)
本人 基本収入	123000	生活費	0
配偶者 基本収入	0	食料	0
本人 臨時収入・賞与	0	住居	0
配偶者 臨時収入・賞与	0	交通	0
		通信	0
		雑費	0
		医療費	0
		介護費	0
		合計	0

作成に必要な基本情報（相談時に聞き取った内容）と演習用ファイル

このテキストはダミーです。ここにはエクセル入力方法のポイントと補足事項が入ります

基礎情報 >

記入用ファイル >

見本ファイル >

ポイント・補足

このテキストはダミーです。ここにはエクセル入力方法のポイントと補足事項が入ります

次のコンテンツ：【ツール】帳票のダウンロード >

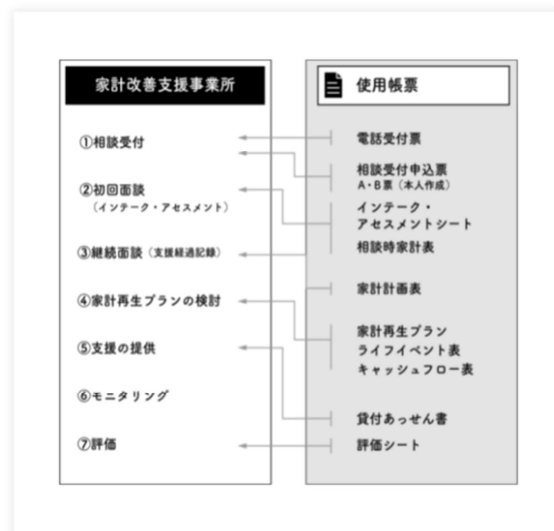
【ツール】帳票のダウンロード

このページでは、本サイトで作成方法を紹介した主要な帳票以外にも含めた、家計改善支援で使用する帳票について、ダウンロードできます。

家計改善支援と帳票の関係

支援のはじめに使用するシート*ここにはウェブの構造上、見出しを何か入れたいです

このテキストはダミーです。ここでは初回面談時などに使用するツールの使用方法を掲載します。





相談受付申込票

ここには各ツールの概要を説明した文章が入ります。別紙D-Eのような内容のPDFが詳細ページ飛びます。小学校に居る時分学校の二階から飛び降りて一週間ほど腰を抜かした事がある。

[PDF DL](#) >



インタビューアセスメントシート

ここには各ツールの概要を説明した文章が入ります。別紙D-Eのような内容のPDFが詳細ページ飛びます。小学校に居る時分学校の二階から飛び降りて一週間ほど腰を抜かした事がある。

[PDF DL](#) >

[次のコンテンツ：【Q&A】よくあるケースと対応法 >](#)

【Q&A】よくあるケースと対応方法

家計改善支援は、相談員が100人いれば、100通りの支援方法や解決策が必要です。そのためにも、各地の相談員と交流し、知識を交歓しながら、学びを深めていくことが重要です。このページでは、グリーンコープの相談員による座談会の映像を通して、家計改善支援を実践していく中で、よく遭遇するケースや困り事について、どのように対応していけばよいのか、その大切なポイントを一緒に深めていきます。

家計改善支援員座談会

家計改善支援員を始めたのですが困ることがあります

このテキストはダミーです。ここでは家計改善支援員からよくある質問についてを掲載します。



ポイントのまとめ

Q. 自立相談支援員から家計相談に相談がなかなか繋がってこないという現場の声を聴くことがありますが、そのような経験がありますか。その様な場合どうしていますか

A. ここには答えが入ります。なるべく1行に収まるように端的な答えが良いです

Q. 相談に家計改善支援を紹介しても、本人から嫌がられて断られるという声も聞きます。どのような言葉かけであればつながりやすいですか？

A. ここには答えが入ります。なるべく1行に収まるように端的な答えが良いです

Q. 初回面談の時に気を付けていることがありますか？それはどのようなことですか？

A. ここには答えが入ります。なるべく1行に収まるように端的な答えが良いです。答えが2行になった場合の見え方のサンプルです。ここには答えが入ります。なるべく1行に収まるように端的な答えが良いです。答えが2行になった場合の見え方のサンプルです。

Q. 家計改善支援員が入って家計をお聞きしても、相談者に答えてもらえないという声を聞きます。その様な経験はありますか？そのような場合はどうすればよいと思いますか？

Q. 家計改善支援員が入って家計をお聞きしても、相談者に答えてもらえないという声を聞きます。その様な経験はありますか？そのような場合はどうすればよいと思いますか？

A. ここには答えが入ります。なるべく1行に収まるように端的な答えが良いです

Q. 面談の最中に相談者とう向き合えばよいか分からなくなったことがありますか？それはどのような場合ですか？その時、どうしましたか？

A. ここには答えが入ります。なるべく1行に収まるように端的な答えが良いです。答えが複数行になった場合の見え方のサンプルです。ここには答えが入ります。なるべく1行に収まるように端的な答えが良いです。答えが複数行になった場合の見え方のサンプルです。ここには答えが入ります。なるべく1行に収まるように端的な答えが良いです。答えが複数行になった場合の見え方のサンプルです。ここには答えが入ります。なるべく1行に収まるように端的な答えが良いです。答えが複数行になった場合の見え方のサンプルです。

Q. 支援のあり方として、つながり続けることが大切と言われますが、食料支援を繰り返すだけで、本人に困り感もなく何も変わらない場合があります。このような相談にはどうすればよいと思いますか？

A. ここには答えが入ります。なるべく1行に収まるように端的な答えが良いです

Q. 支援の途上で、相談者から支援を断られたり、連絡がつかなくなった経験はありますか？そのような場合どうしていますか？

A. ここには答えが入ります。なるべく1行に収まるように端的な答えが良いです

Q. 家計改善支援の支援期間はどれくらいでしょうか？支援の頻度はどれくらいでしょうか？

A. ここには答えが入ります。なるべく1行に収まるように端的な答えが良いです

学習サイト | 相談者とともにすすめる「家計改善支援」のすすめ

家計改善支援とは
家計改善支援の仕組み
課題集
演習集
ツール
Q&A

グリーンコープ生活協同組合連合会 生活再生事業推進室

電話：092-481-6878

メール:info@minna-tunagaru.jp

参考資料

1. 豊中市試用テストのようす
2. 豊中市試用テスト参加者アンケート結果

1、豊中市試用テストのようす

2022.03.10豊中市 家計改善支援 研修会プログラム

内容	開始	終了	所要時間	詳細	テキスト	備考
ご挨拶と本日の研修の進め方の説明	10:30	～10:40	10分			
短縮版ビデオ視聴	10:40	～10:52	12分	前回作成分 プロジェクター画面を視聴	前回作成分 手引書 テキスト P1～P7	
チュートリアルサイト視聴／ワークフロー（支援の流れ）について	10:52	～10:57	5分	今回作成分 プロジェクター画面を視聴		
アンケート記入と休憩	10:57	～11:02	5分		①アンケート用紙 別紙配布	
チュートリアルサイト視聴／面談場面（初回面談・相談時家計表の作成）	11:02	～11:14	12分	今回作成分 プロジェクター画面を視聴		
手書きの相談時家計表の作成	11:14	～11:32	18分	テキストを見ながら、白紙の相談時家計表を作成し、回答を確認する	①白紙の相談時家計表配布 別紙配布 B4 ②初回面談で聞き取った内容 テキスト P8～P9 ③相談時家計表の回答 テキスト P10	
チュートリアルサイト視聴／相談時家計表の入力方法	11:32	～11:40	8分	今回作成分 講師はプロジェクターで説明し、受講者は手元のタブレット（①はじめにExcelの入力の仕方と相談時家計表の入力の仕方）でも見れる	家計表説明書（2018作成分） テキスト P11～P14	
手書きの相談時家計表の入力	11:40	～11:50	10分	P10を見ながら入力。入力状況を講師が確認		
家計表作成の補足説明	11:50	～12:00	10分			
アンケート記入と休憩	12:00	～13:00	60分			
チュートリアルサイト視聴／面談場面（継続面談・家計計画表の作成）	13:00	～13:12	12分	今回作成分 プロジェクター画面を視聴		
手書きの家計計画表の作成	13:12	～13:27	15分	テキストを見ながら、先ほど作成した相談時家計表を修正し、回答を確認する。	①手書きの相談時家計表 別紙配布 ②継続面談で聞き取った内容のテキスト テキスト P25 ③家計計画表の回答 テキスト P26～P27	
チュートリアルサイト視聴／家計計画表の入力方法	13:27	～13:33	6分	今回作成分 講師はプロジェクターで説明し、受講者は手元のタブレット（②家計計画表の入力）でも見れる	家計表説明書（2018作成分） テキスト P15～P18	
手書きの家計計画表の入力	13:33	～13:47	14分	P27を見ながら入力。入力状況を講師が確認		
アンケート記入と休憩	13:47	～14:02	15分			
チュートリアルサイト視聴／面談場面（ライフイベント表作成）	14:02	～14:06	4分	今回作成分 プロジェクター画面を視聴		
手書きのライフイベント表の作成	14:06	～14:16	10分	テキストを見ながら、白紙の相ライフイベント表を作成し、回答を確認する	①白紙のライフイベント表配布 別紙配布 ②ライフイベントで聞き取った内容 テキスト P30 ③ライフイベント表の回答 テキスト P31	
アンケート記入と休憩	14:16	～14:31	15分			
チュートリアルサイト視聴／ライフイベント表とキャッシュフロー表のエクセル入力	14:31	～14:40	9分	今回作成分 講師はプロジェクターで説明し、受講者は手元のタブレット（③ライフイベント表とキャッシュフロー表の入力）でも見れる	家計表説明書（2018作成分） テキスト P19～P22	
ライフイベント表、キャッシュフロー表入力、回答答え合わせ	14:40	～15:30	50分	P31を見ながら入力。入力状況を講師が確認	①キャッシュフロー表回答 テキスト P33～P34	
アンケート記入と休憩	15:30	～15:45	15分			
チュートリアルサイト視聴／高齢者向け家計改善支援ツールの入力方法について	15:45	～15:53	8分	今回作成分 講師はプロジェクターで説明し、受講者は手元のタブレット（④高齢者向け家計改善支援ツールの入力方法について）でも見れる	高齢者向け家計改善支援ツール説明書（2018作成分） テキスト P41～P43	
高齢者向け家計改善支援ツールの入力	15:53	～16:09	16分	モデル事例を使ってデモ入力 P46を見ながら相談時家計表を入力してもらう	①高齢者向けモデル事例 テキストP44～P48	
チュートリアルサイト視聴／座談会	16:09	～16:15	6分	最初のみ視聴		
アンケート記入と休憩	16:15	～16:30	15分			

今回作成のチュートリアルサイトを使用した研修

動画	82
講義・説明	20
帳票手書き	43
帳票入力	90
休憩	125

合計 360



2、豊中市試用テストのアンケート結果

(1) 実施したアンケート

グリーンコープ生活協同組合連合会 令和3年度 厚生労働省 社会福祉推進事業「生活困窮者に対する家計改善支援の 効果的な実施のための映像教材等に関する研究事業」			
3/10 豊中市家計改善支援研修会 新教材での研修を受けてのアンケート			
(いずれかに○を入れてください。)			
■ 所属	① 行政	② 社協	③ 民間
■ サイト閲覧の活用	① よく活用する	② たまに活用する	③ 殆ど活用しない
■ Excel の使用状況	① 頻繁に使用	② たまに使用	③ 殆ど使用しない
① 支援の流れ（ワークの流れ）			
・ 分かりやすい ・ 分かりにくい			
分かりにくかった部分があれば具体的に			
② 初回面談、相談時家計表の作成			
・ 分かりやすい ・ 分かりにくい			
分かりにくかった部分があれば具体的に			
③ 相談時家計表の入力の仕方			
・ 分かりやすい ・ 分かりにくい			
改善が必要と思われるところがあれば記入ください。			
1			

④継続面談、家計計画表の作成

- ・ 分かりやすい
- ・ 分かりにくい

分かりにくかった部分があれば具体的に

⑤家計計画表の入力の仕方

- ・ 分かりやすい
- ・ 分かりにくい

改善が必要と思われるところがあれば記入ください。

⑥継続面談、ライフイベント表の作成

- ・ 分かりやすい
- ・ 分かりにくい

分かりにくかった部分があれば具体的に

⑦ライフイベント表、キャッシュフロー表の入力の仕方

- ・ 分かりやすい
- ・ 分かりにくい

改善が必要と思われるところがあれば記入ください。

⑧高齢者向け家計改善支援ツールの入力の仕方

- ・ 分かりやすい
- ・ 分かりにくい

改善が必要と思われるところがあれば記入ください。

⑨帳票の入力について

- ・ 入力できた
- ・ 入力できなかった
＜入力できなかった帳票に○＞
 - ①相談時家計表 ②家計計画表 ③ライフイベント表
 - ④キャッシュフロー表 ⑤高齢者用家計表

感想、ご意見等

⑩全体通して

感想、ご意見等

ご協力、ありがとうございました。

(2) アンケートの評価

アンケート項目	選択肢	参加者No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	合計
■所属	①行政		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1	16
	②社協	1																					1
	③民間																			1			1
■サイト閲覧の活用	①よく活用する		1	1							1			1			1			1			7
	②たまに活用する						1	1	1	1													5
	③殆ど活用しない											1							1				4
■Excelの使用状況	①頻繁に使用	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1					1		1	8
	②たまに使用																						1
	③ほとんど使用しない																						1
①支援の流れ	・分かりやすい	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	15
	・分かりにくい								1										1				2
	・具体的に						別紙				別紙					別紙			別紙	別紙			6
②初回面談、相談時家計表の作成	・分かりやすい	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	17
	・分かりにくい								1														1
	・具体的に						別紙		別紙		別紙	別紙				別紙		別紙	別紙	別紙			9
③相談時家計表の入力の仕方	・分かりやすい	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	16
	・分かりにくい								1														2
	改善が必要であれば										別紙							別紙	別紙	別紙			5
④総額面談、家計計画表の作成	・分かりやすい	1	1	1	1	0.5	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	1		1	14
	・分かりにくい					0.5									1						1		3
	・具体的に					別紙	別紙								別紙				別紙	別紙			6
⑤家計計画表の入力の仕方	・分かりやすい	1	1	1	1	0.5	1	1	1	1	0.5	1		1	1		1	1	1	1		1	15
	・分かりにくい					0.5																	2
	改善が必要であれば					別紙	別紙				別紙						別紙	別紙	別紙	別紙			8
⑥総額面談、ライフイベント表の作成	・分かりやすい	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0.5	1		1		1	1	1	1	1		1	14
	・分かりにくい																						1
	・具体的に										別紙					別紙	別紙		別紙	別紙			9
⑦ライフイベント表、キャッシュフロー表の入力の仕方	・分かりやすい	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	12
	・分かりにくい																						3
	・具体的に	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙					別紙	別紙				別紙	別紙		別紙	別紙		別紙	12
⑧高齢者向け家計改善支援ツールの入力の仕方	・分かりやすい			1		1		1			0.5	1			1				1			1	7
	・分かりにくい																						2
	改善が必要であれば		別紙						別紙	別紙	別紙					別紙			別紙	別紙			7
⑨帳票の入力について	・入力できた	1		1	0.5		1	1			1	1		1	1					0.5			9
	・入力できなかった	0.5														1					1		3
	＜入力できなかった帳票に○＞																						0
⑨帳票の入力について	①相談時家計表																						0
	②家計計画表																						0
	③ライフイベント表																						0
	④キャッシュフロー表																						0
	⑤高齢者用家計表	1										1											4
⑩全体を通して	感想、ご意見等	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙		別紙	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙		別紙	10
	感想、ご意見等	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙		別紙	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙		別紙	17

アンケートNo.	参加者No.	コメント
① 支 援 の 流 れ	4	自立と家計支援のあり方が、提示いただいたものと異なるのでイメージしにくい。
	5	「家計の見直しをしたい」と思って来てくれる相談者にはOKだが、就労支援を希望して来られた時に家計支援にどうのせていくかは課題。
	9	一度動画を見ているので理解しやすかったです。
	14	家計改善は相談者さんが主役であるため、どんな価値観をもってどうなりたいかを相談することが大事である。他のツールはそのための道具である。
	17	資料が手元にあった方がわかりやすかったです。
	18	手元の資料にも表が入るとのことですので、入れば分かりやすくなると思います。
の相② 作談初 成時回 家面 計談 表、	4	家計表、計画表という言葉が、実際にやっていない人には、意味とセットで言っていた方がわかりやすい。
	5	これだけの項目をしっかりと把握して持ってきてくれるとスムーズだが、うちの相談者の場合、もれなく全額を把握することが難しいケースも。漏れないようもう少し細かい項目リスト(支援者も見落としやすい項目も。これがあればカバーしやすいかも!?)があれば、本人も気付いて書き出してくれるかも… 今後現在の預貯金はどこに入れて把握していくのか。赤字の月用に保管しておく
	7	説明と画面が合わなかったりかぶったり、システムが順調に作動しなかったり…。作業よりも前提となる部分を大切にしたい。理由: 私達の相談に来られる人の中にこんな細やかな数字を出せる人がどのくらいの割合おられるのか…どう活かすか。また追い込むことになりほしくないか…事務作業をマスターすることで支援が来ていることと勘違いしないか。
	9	支出項目に何となく足りないものがある気がするのですが、項目ごとに聞くとモレが出る気がします。「どれくらい足りないのか」から支出を想定してみてもどうでしょう。
	10	初回面談時に支出が確認できるものの資料として持参した方がよいもの、必要なものは何を伝えればよいかわかりたいです。
	14	固定的に支払うものの金額、通帳など持参してもらうのも方法であるが、聞き取りの中でその人の生活を見ることも重要である(電気代が高い、なぜ→引きこもりの子供の存在)
	16	「相談者がどう生活をしていて何に価値をおいて、どういう生活を送りたいか」あらためて大切なことだと思う。
	17	事前に動画を見て学習していたので、理解しやすかったです。実際の支援では雑費やレジャー費、家電が壊れた等一時的な出費があった場合はどうすれば良いか、教えてほしいです。
	18	基本編に含まれてしまうのかと思いますが、そもそも何でもカード払いにしていたりして支出が把握できていない相談者の方に、どのように家計表を作成すればよいかわかりたいです。
の③ 入相 力談 の時 仕家 方計 表	3	数値が反映されるセルとそうでないセルについて、明示されてはいいか? (区分表示) ex)借入金
	9	手書きの時よりも相談時家計表の入口時間をたっぷりとした方が良いかもと感じました。あとに連動するのであれば特に。
	16	項目が増やせたら良いと思いました。特に基本生活費のところ、食費はお菓子代や家での酒代、被服・利用・雑貨も分けた方がわかりやすく、できたときに達成感が得られやすい。
	17	日頃の業務でも活用させてもらっていることはあるが、改めて入力の仕方を教えてもらい細かいところまで理解が深まりました。
	18	テキスト24ページの「NHK」の記載が必要かと思えます。
作④ 成継 続面 談、 家計 計画 表の	3	なぜ食事が減らしにくいのか。その理由が分かりにくかったです。
	4	いくつかのパターンが作れる構成になっていることが(全体の見取図のようなもの)わかる方がわかりやすい。
	5	・食費等については目安となるものがほしい(例 大人2人なら〇万円、大人2子1なら〇円)収入に対しても割合なども。相談者自身も現状の金額が多いのかどうか分からない可能性もあるので…。支援者も個々の生活基準/価値観で異なるので基準があった方が支援にバラつきがでにくくなるかも
	13	中期的・長期的な家計の見直しの考え方としてはわかり易い。ただ家計が苦手意識が多いのは明日～当面3ヶ月の短期的なものがどうしたらいいのかわからない人が多いからだと思います。また、食費も数字でみると、引き落としがいつで、現金がいつで…みたいな現実のお金の動きが実戦では必要なのでそこを学びたい。
	17	こちらが提案するのではなく、ご本人に教えてもらうことが大事なのだと理解できました。ただ「どこも改善する気はない」と言い切る方もいらつやだったので、その場合どうすれば良いか迷います。
	18	理美容の「夫とはそのまま」は、誤字でしょうか。また元の金額が記載されていないのでテキストを戻って確認しました。
入⑤ 力家 の計 仕計 方画 表の	3	家計計画表②のタブが見つけれない。
	4	画面で色が変わって修正されていくことも補足してほしい。
	5	・シート名の①②と④家族計画表の中の計画表①②が説明的に紛らわしいので③④などの記号を用いた方が分かりやすいかも。何パターンか改善案を作るのであれば「相談時データコピー」だけでなく「計画表①データコピー」などもあればより良いと思う。
	9	説明や作業は特に問題ないのですが、画面シートの区別が分かりにくかったです。タブの色の変更など工夫が必要かと思えます。
	15	横並びの5枚シートを色分け等して視覚的に見分けられると入力や見渡しやすいと思った。
	16	相談の時のものに赤を入れるのがどの項目をどのくらい見直すかわかりやすく良いと思いました。
	17	グラフになると、ご本人に理解を促すことができ良いなと思いました。映像に合った棒グラフで債務分が赤字になっていることが分かり、ご本人自ら「返済が厳しい」と気づかれたのが、このようになると良いなと思いました。
	18	①、②のどちらが選択されているかのチェックが小さいので、色が変わるなどして、現在選択している表がどれかがわかりやすいと良いかもかもしれません。

アンケートNo.	参加者No.	コメント
⑥ のラ 作イ 成フ 続続 イ面 ベ談 ント 表表	2	計画表を入れるだけでライフイベント表、キャッシュフロー表にも反映されるのはとても便利でわかりやすい。
	4	ききとり内容が名前で表記されているが、イベント表には、夫・長女となっており連想しにくい。タブレットでは全体の変化がわかりにくいので、画面大の方が有効
	5	・子供に関しては学年や卒業/入学がわかるような欄があるとよりイメージしやすいかも ・「正月3万円」など今後も毎年繰り返される場合の項目と、一時的なものと分けて入力できるとよりわかりやすいかも
	9	ライフイベント表をキャッシュフロー表のに直接入力できた方が時間短縮になる気がします。
	14	収入(世帯)が一行であるので分かり易い。 イベント、子供ありなどの場合は支出多めにしておく！！
	15	1万円→10,000に統一した方がよいかと。 年度の区切りを色分けや太線でわかりやすくする。
	17	予想できない思ってもいなかった出費など、ご相談されたときにどのような対応をすればよいか困ります。
	18	始めて書いたので、基本的な書き方のレクチャーがあれば良かったと思います。
	20	収入(夫)で月7万円が1月よりスタート。10月の合格まで継続のイメージとして「↓表記」と考えました。(11月以降は20万円)フロー表入力 で反映されることが分かりましたので解決。
⑦ ライ フイ ベ ン ト 表 、 カ ッ シ ュ フ ロ ー 表 の 入 力 の 仕 方	1	キャッシュフロー表のセルの固定が月の部分で区切られており、下スクロールするとライフイベント内容が見えなくなってしまう。家族のイベントまでを固定化した方が入力しやすいと感じました。 ◎3年分のキャッシュフローと、5年分のキャッシュフローがリンク出来るように出来ればありがたいです。
	2	キャッシュフロー表への入力は慣れるまでかなり時間がかかりそう。入力ミスや入力見落としも出てきそうなので、これも自動入力になれば良いのに…と感じました。
	3	・“満年齢”横に入力する年齢の初期値入力の方が分かりやすかったです。 ・ライフイベント表に入力した内容のキャッシュフロー表への転記について、“毎月以外の収入の内容”の確認を見落とししてしまいがち(転記エラーと間違えて認識)
	4	タブレットでの作成では、ライフイベントと支出、一時的な支出と同画面で見えにくい。左の収入・支出を選択して、ライフイベントとあわせて見せるようにしてほしい。入力説明の動画スピードが速い。エクセルタグの内容の違いがわかりにくい。キャッシュフロー表も修正したものの色が変わると入力できたか、モレがないかわかるとありがたい。
	5	⑧ライフイベント表 ・「毎月以外の収入…」 「家族のイベント」の項目はスクロールしても固定されるようにしてもらった方が入力しやすい。 ・セルを選択した時に項目/もしくは行全体が反転するなど項目がズレないようにわかりやすくしてほしい。
	9	画面が見えづらく、入力段を間違えてしまいました。
	10	キャッシュフロー表の家族イベントまでで枠が固定された方が入力しやすい。
	14	ウィンドウ枠の固定を行わずに作業していたので、数字の入力が難しいし、入力ミスも起こしていた。 ただ、入力ミスせずに正確に入力できれば、キャッシュフロー表(3年分)のグラフで改善されていく様子が可視化出来てわかりやすい。
	15	文字が小さいことや行間が狭いので高齢者や視覚が弱い人には見にくいかと…。しかし1枚で見せて視覚に訴える必要性もあるので改良は(A3)難しいかもしれませんが…。
	17	ライフイベント表から連動している箇所、色分けで継続していく支出と一時的な支出が目出度で分かり、分かりやすかったです。
方支⑧ 援高 ツツ 齢 ー 者 ル 向 の け 入 家 力 計 の 改 仕 善	2	高齢者のツール体験ができなかったのは残念。支払い区分が分かっているのは良い方法。支払い計画表が分かりやすそう。
	7	日計表(?)→有効
	8	理解はできたのですが、実験的に入力できなかった事が残念です。
	9	データ入力が途中で終了したので残念です。一般よりもこちらの方が対象者が多いので、もう少しじっくりと理解したかったです。
	14	注意点 相談者主体で決定していかなければ反発をくらうお(ペットのことも)気長にまわりから話をしていくとうまくいくかも…。
	17	支払い計画表に反映された際に費目がまとめられていたことが分かりにくく感じてしまい、相談者さんへの説明がうまくできるか不安に思った。
	18	数か月または年に1回<月1回<たびたび の順の方が分かりやすいかな？

アンケートNo.	参加者No.	コメント
⑨ 帳票の 入力について	1	⑤に関して、マクロが外れている状況でしたので、マクロがあれば大丈夫だと思います！
	3	事業再建と類似することになりますが、家計の資産・負債の洗い出し表もあればと思いました。思わぬところに負債(××債務etc)や資産の存在が見受けられることがままあります。
	4	行の見誤りや入力したかどうかの確認等キャッシュフロー表の入力はWチェックなど必要と感じた。たびたび、数回のレベル分けで見える化は実際使ってみたい。
	9	タブレット使用の為に少し操作しにくかったのですが、実践することで十分に理解することができました。
	12	予定にない突発的な支出、家族の成長に伴う支出(例えば子の小遣いUP、親の介護費用)なども盛り込んでいく必要があると感じました。
	14	マクロが…入力できなかった
	16	気付いたこと ・ひとつひとつ丁寧に一緒に取り組むことが「主体的」につながっていること ・日常会話の中から少しずつ家計を聞いて頭の中で家計表を作っておいて本人の改善意欲ができるようにタイミングを見て足りていないことを見える化する。
	17	キャッシュフロー表には入力間違いがあったが、それ以外は楽しく入力できた。
	18	見た目よりも使いやすかったです。
	20	システムエラーで入力できなかった
⑩ 全体を通して	1	研修用の動画は今回限りでそれぞれのPCで見ていると思うので360pになっているかと思いますが、今後集団研修で活用する場合フルHD(1080p以上)だと投影でも見やすいかと思います。今まで独自で手書きなどで考えていたフロー図ですがツールがあると、とても使いやすいと思いました！
	2	家計表を相談者にも一緒に記入してもらうこと。相談者自身がどこを改善すればよいかを考えて自己決定してもらうのが大事ということ。(今まで支援者のみが記入してコピーして渡してました)賞与、繰越分貯金は計算には入れないということはあるほどと思いました。(生活困窮の人を対象にしているの)
	3	家計費項目について自身の家計を参考にし多い少ないを判断すれば良いとのお言葉(ビデオ上)でしたが、やはり標準的な数値があればありがたいです。ちなみに電気やガスについては月々利用についてアプリで確認ができる時代になりましたが、アプリによっては標準的家庭やエコ家庭の数値を比較できるものもあります。ありがとうございました。
	4	先進的に実践されており、大いに刺激となりました。もっと質疑応答など悩むポイントに対する工夫などヒントをちりばめてほしい。
	5	・家計を見直したい！のニーズにはこのシステムで見通しが立てられそう ・豊中の現場では高齢者(高齢者でなくても)もしくは資金繰り日々表(?)の方が必要度合いが高いと思います。 ・何気ない会話にある家計状況につながるヒントを支援者がうまくキャッチしたり、引き出す力(ここをいろいろ事例を交えて研修してほしい)が必要だと思いました。最終的には相談者との信頼関係をどう築くかが本当に大切。
	6	とても親切に教えていただきました。ありがとうございました。今後の仕事に活かしていきたいと考えています。
	7	数字で相談者を追込むことにならない様、使い方が大切であると感じた。
	8	とても丁寧に説明していただき、解り易かったです。本来ならば「ヒアリング」の情報を元に、自分でまず家計表に記入を終了させ、そこから入力。答え合わせをして自分が間違っていないか、見落としはないか、と確認をしたかったのですが、限られた時間の中なので、自分のような理解力の低い者は時間がかかってしまうので、物理的に無理だということは解っております。しかし、今回勉強させていただいた内容は今後の支援に多に役立たせていきたいと考えております。
	9	丁寧なご説明ありがとうございました。久々に行岡さんをはじめスタッフの皆様のパワーに接することができ、元気をもらいました。どんどん進化されていることに感動です。これからもよろしくお願いします。
	10	家計表の作り方がとてもよく理解できました。それ以上に、このツールを支援の中でどのように活用して面談し、ご本人の理解や納得をしてもらうのかのポイントが大変勉強になりました。
	12	入力の方法などはマニュアル通りにやっていけば良いので分かりにくいことはなく、事例のケースも増収のチャンスが複数回あったり相談者・家族・支援者が同じベクトルで考えているので家計改善が容易なケースだったと思います。ただ、日々直面しているケースは増収の見込みのないもの、相談者と家族の考えが(ベクトルが)異なるもの、相談者の希望が非現実的なもの、聞き取りだけでは家計把握ができないもの、制度の要件に該当せず打つ手がないもの、…など困難なケースがたくさんあります。そういったケースにどのように対応されているのかを教えていただければ今後のヒントにしたいと思いました。
	13	ツールを学ぶのも大切だが、やはりコーディネーターのセンスによるところが大きいと感じました。お金の価値観と本人能力、気持ちから本人に合う家計見直しのやり方を提案できるか。コーディネーターのマンパワーによるので支援者側に必要な素質・能力を次回聞きたいです。
	14	・相談者さんによっては(日計表、日々の出入りがわかるもの)優先順位をつけて支払いの優先順位をつける。 ・滞納がある場合は、支払える額を少しずつ払うので待ってもらうという同行を行わないといけな。 ・「家計相談」と身構えるのではなく、会話のなかで気づき(お金足りないこと)を促す日常的な会話の中でききだすテクニックを身につけたい。会得したいと感じました。(本当に生活に必要な金額を知ってい)
	15	私立進学(高校)、老後の医療費、介護が必要になった際の費用、家電の買い替え、子どもの成長に伴う食費の増加etc今後のライフスタイルに応じた経費・支出の見落とし額が分かる情報提供とそれらをキャッシュフロー表に反映させる必要性を感じた。※見落とし額の前に相談者が世帯人数による妥当な金額(2人世帯の水道・ガス・電気・食品etc)を知っていることが大前提ですが…。家計の前に基本的な相談員としての知識・技法がとても重要だと思われるので、そのことを講座の冒頭と閉めに伝えることも重要だと思った。
	16	就労のことで相談に来られたが話を聞いていくと家計に課題があることがわかることがよくあります。しかし、どれだけ丁寧に説明をしても増収する方法で解決しようとする事が多く(増収は見込めないのに)なかなか家計改善支援に至らないことが多いと感じました。
	18	講師の皆さまの温かなお人柄と真剣なお人柄にとても感銘を受けました。どのように組織を築かれているのか学びたかったです。本当にありがとうございました！
	20	相談者の気持ち次第(本気で改善したいのか)の側面があるので素直に家計を開示してもらえないと進まないことも多いと思います。本人の気持ちを優先し、押しつけにならないよう意識したいです。初めて本格的に教えていただく機会となりました。ありがとうございました。

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-5-1 博多大博通ビルディング7F

グリーンコープ生活協同組合連合会

TEL 092-481-6873

令和4年3月